

1 年次通年・必修

2 単位・60 時間

【概要・目標】

看護職は、その業務を自ら工夫し判断する力を持つことを求められている。しかるに学内では、定期試験の直前に教科書のどこを覚えたらよいか聞きに来る学生が絶えない。なんたることか。君たちは変わらなければならない。

ここに、自ら問題を発見し、自らその解決を図る時間を用意する。5～6人のグループに分かれ、教員の見守る中で学生たちが自らの興味関心を発掘し、解決すべき課題をたて、その解決を図る。時間はたっぷりある。紆余曲折結構。議論が過ぎての喧嘩も結構。教員を巻き込むのも構わない。すべては君たちに掛かっている。

知恵を絞ろう。議論をしよう。何を探せばいいか、どうまとめたらいいか。判断に間違いはないか。知りたいことが分かったか。

最後は、成果を発表する。短い時間に過不足なく人に伝えるには、工夫が必要だ。しかし、こじんまりした発表はいらぬ。途中経過で結構。ただ、君たちが今しなければならないことが骨身に応えるほど分かったかどうか、それだけを期待する。

【授業内容・スケジュール】

- 1) オリエンテーション、配属（前期）
- 2)～13) 前期テーマ（課題1, 課題2）による討論
- 14)～15) 前期発表会
- 16) 配属（後期）
- 17)～28) 後期テーマ（課題1, 課題2）による討論
- 29)～30) 後期発表会

【評価】

出欠状況、授業への積極的参加度

【教科書】

【推薦参考図書】

【その他】